

■お願い……………

※躯体取付け後、必ずトップラッチ受けを調整してください。

■ねじ一覧表

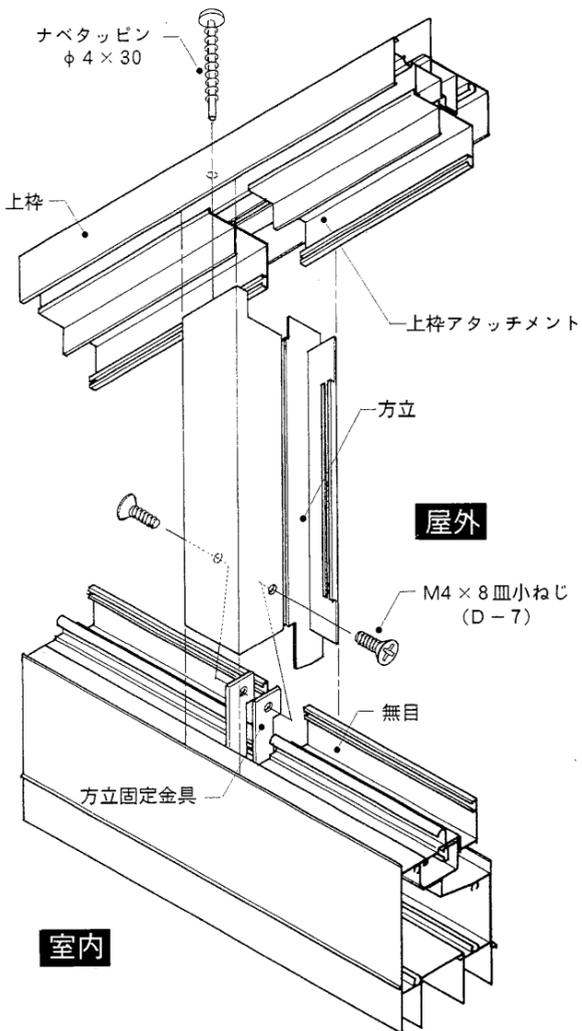
ナベタッピンφ4×30	サラ小ねじM4×8(D-7)	サラ小ねじM4×8(D-6)	ナベタッピンφ4×25
(方立上部固定用)	(方立下部固定用)	(アーム縦枠ブラケット固定用)	(障子組立用)

■組立て順序

① 枠の組立て

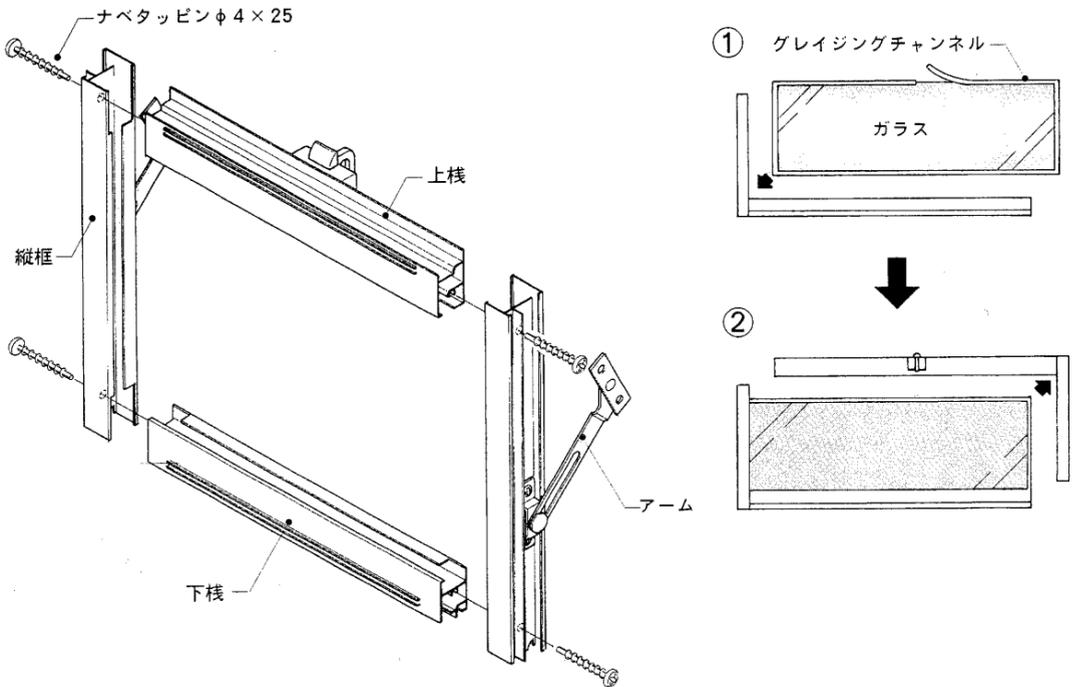
※方立は、サッシ枠を組み立てる前に取り付けてください。

- ① 無目に取り付けてある方立固定金具に方立を差し込み、M4×8皿小ねじ(D-7)で固定します。
- ② 上枠の切り欠き部分と方立をはめ合わせ、φ4×30ナベタッピンねじで固定します。
- ③ サッシ枠を組み立てます。



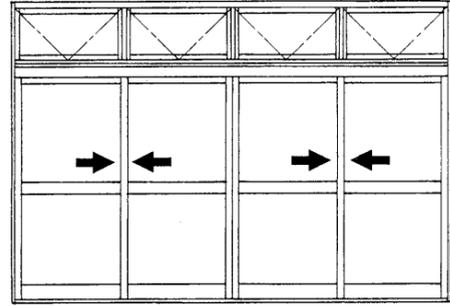
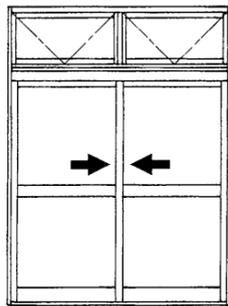
② 内倒し障子の組立て

- ① 縦框と上・下棧をそれぞれL字型に組み立てます。
- ② グレイジングチャンネルを巻いたガラスを差し込み、φ4×25ナベタッピンねじで固定します。



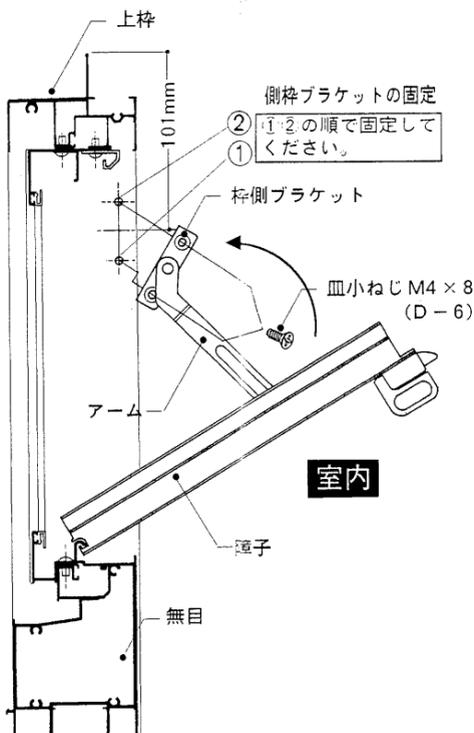
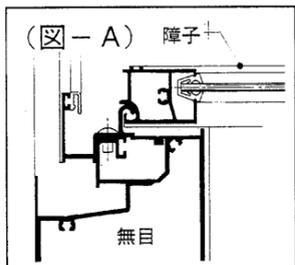
■内倒し障子枚数と方立本数

- ① 2枚建て→障子2枚、方立1本 ② 4枚建て→障子4枚、方立3本



③ 障子組付け図

- ① 障子は部屋内側に約90°倒し、下棧を無目にはめ合わせます。(図-A)
- ② 障子を立ち上げ、縦框に取り付けてあるアームを縦枠にM4×8皿小ねじ(D-6)で固定します。その際、枠側ブラケットは下側の穴から先にねじ止めしてください。



■トップラッチ受けの調整

※躯体に取り付けた後、障子の締まり具合が悪い場合は、トップラッチ受けの取付けねじをゆるめ、前後に調整してください。

- ① 障子の締まりがゆるい場合
 - トップラッチ受けを屋外方向へ移動します。
 - ② 障子の締まりがきつすぎる場合
 - トップラッチ受けを室内方向へ移動します。
- ※調整後、ねじを十分に締め付けてください。

